

令和 2 年度

安城市の教育

安城市教育委員会

令和2年8月発行 130部

令和2年度

安 城 市 の 教 育

編集・発行 安城市教育委員会
〒446-0045
安城市横山町下毛賀知13番地1
電話 (0566) 71-2253
FAX (0566) 77-0001

安城市の教育（令和2年度）

安城市教育委員会

安城市民憲章

(昭和47年制定)

わたくしたちは安城市民です。
わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- *たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。
- *きまりを守り、良い習慣を育てましょう。
- *自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。
- *教養を高め、若い力を育てましょう。
- *健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

青少年をすこやかにはぐくむ都市宣言

(昭和57年6月8日)
議 決

あすの安城市を築く青少年が、豊かな情操と正しい社会性を持ち、心身共にたくましく育つことは、市民すべての願いである。

この願いを実現するため、市民ひとりひとりが姿勢を正し、青少年をとりまく環境及び諸問題への関心と認識を深め、相互の連帯を強めることによって、青少年が情熱と自覚と責任を持って行動できるよう見守っていく必要がある。

ここに市民の総力を結集し、次代を担う青少年の健全育成をめざし、安城市を「青少年をすこやかにはぐくむ都市」とすることを宣言する。

市 章



[昭和35年に制定]

安城の「安」を圖案化したもので、下部を末広がりにし発展を象徴、丸く囲んだのは円満・和を象徴しています。

市 の 木 (クロマツ)



[市民投票
昭和47年に制定]

かつての安城ヶ原は、小松の原野であり、現在の安城の緑の主体となっています。旧東海道の松並木は、400年の歴史を秘めて、市の文化財に指定されています。

市 の 花 (サルビア)



[市民投票
昭和47年に制定]

だれにでも作りやすく、家庭や学校の花壇に多く栽培され市民に親しまれています。夏から秋にかけて燃えるような赤い花をつけ、躍進著しい安城をしのばせます。

シンボルマーク



[公募
平成4年に制定]

安城の頭文字「A」を圖案化したもので、青と緑の2色。未来に向かった大空と大地をイメージし、調和と力強い発展を表現しています。

はじめに

昨年度第8次安城市総合計画の後期計画が策定され、本年度から、第8次安城市総合計画8年間の折り返しを迎えます。学校教育に関しては、令和2年度に小学校、令和3年度に中学校で新学習指導要領が実施されることも踏まえ、後期計画で変更が行われました。

学校教育の大きな柱はこれまで同様4つあります。

一つめは、「学び合いやかかわり合いを重視した次世代を担う児童生徒の育成」です。ここでは、「学び合い」について具体的に「子どもたちで考えを伝え合い、互いを認め合いながら主体的に学習していく学び合い」としました。安城市内の各学校が行ってきた、主体的・対話的で深い学びについての研究をさらに進めることにつなげていきます。

二つめは、「豊かな心やたくましい体の育成と健康教育の推進」です。ここでは、「命の教育を推進し、しなやかで折れない心を育てます。」を最初の方針に据えました。大きな社会の変化に対して、柔軟に生き抜いていくことができる子どもを育てたいという思いが込められています。そのため、道徳教育や情報モラル教育などの推進を図り、子どもの自己有用感の向上を図っていきます。

三つめは、「様々な支援を必要とする児童生徒へのきめ細やかな対応」です。ここでは、「幼稚園・保育園・認定こども園と小学校及び小学校と中学校の円滑な連携を実施します。」を加えました。子どもが安心して学校へ通うことができるようにするために、異校種間での情報交換を積極的に行ったり、事前の体験入学を行ったりしていくようにします。

四つ目は、「安全・安心・快適を重視した教育環境の充実」です。ここでは、「プログラミング教育の実施をふまえ、ICT機器のさらなる有効活用の方途を探るとともに、設備の充実を検討します。」を加えました。安城市の子どもたちが、積極的にICT機器を活用できるように、機器の導入と指導者の育成に力を入れていきます。

これらの見直しがされた後期計画の初年度にあたる本年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、過去に類を見ない長期間の学校臨時休業を余儀なくされました。家庭学習を行っていた子どもたちが学ぶことの楽しさを実感できるように、安城市の教育を実践してまいります。

ここに「令和2年度版 安城市の教育」を刊行いたしました。この冊子を通じて安城の教育文化に対する理解を深めていただくとともに、引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

安城市教育委員会教育長 杉山 春記

目次

はじめに

I 安城市の概要 -----	1
II 教育委員会 -----	2
1 教育委員会委員 -----	2
2 教育委員会の組織及び事務分掌 -----	3
(1) 教育委員会の組織と職員数 -----	3
(2) 事務分掌 -----	4
3 教育費予算額等の推移 -----	6
(1) 教育費当初予算額の推移 -----	6
(2) 教育費決算額の推移 -----	7
III 学校教育 -----	8
1 学校教育の推進 -----	8
(1) 教育実践の活動 -----	8
(2) 教育センターの活動 -----	18
2 児童生徒と教職員 -----	21
(1) 幼、小、中学校児童生徒数 -----	21
(2) 教職員数 -----	23
(3) 中学卒業者の状況 -----	24
(4) 児童生徒数推計 -----	24
3 心身の健全育成活動 -----	24
(1) 学校教育関係体育行事 -----	24
(2) 学校保健 -----	25
(3) 独立行政法人日本スポーツ振興センター -----	25
(4) 生徒指導推進の組織 -----	25
4 野外教育活動 -----	26
5 就学・奨学制度 -----	27
(1) 奨学金制度 -----	27
(2) 私立高等学校等授業料補助 -----	27
(3) 就学援助 -----	27
(4) 特別支援教育就学奨励 -----	28
(5) 幼稚園就園奨励 -----	28
(6) 幼稚園第3子無料化 -----	28
6 学校施設の設置状況 -----	29
7 学校給食 -----	30
(1) 学校給食の目標 -----	30
(2) 学校給食の組織 -----	30
(3) 調理場施設及び調理数 -----	31
(4) 給食実施計画 -----	31
(5) 食に関する指導 -----	31
(6) 給食費の推移 -----	32
(7) 給食内容 -----	32
(8) アレルギー対応 -----	32
(9) 第3子以降給食費無料化 事業について -----	32

IV 生涯学習 -----	33
1 生涯学習 -----	33
(1) 生涯学習の目標 -----	33
(2) 青少年教育 -----	33
(3) 社会教育施設・団体等 -----	39
2 公民館 -----	41
(1) 公民館組織 -----	41
(2) 公民館事業 -----	42
(3) 公民館等施設 -----	46
(4) プラネタリウム -----	47
(5) 利用状況 -----	48
3 市民会館 -----	50
(1) 市民会館の概要 -----	50
(2) 利用状況 -----	50
(3) 市民大学講座（指定事業） -----	50
4 図書情報館 -----	51
(1) 図書情報館事業の目標 -----	51
(2) アンフォーレ（図書情報館） の施設概要 -----	51
(3) 蔵書の構成及び冊数 -----	52
(4) 登録者・入館者の状況 -----	52
(5) 図書館事業の状況 -----	53
5 歴史博物館 -----	55
(1) 目標 -----	55
(2) 館蔵資料 -----	55
(3) 施設概要 -----	56
(4) 利用状況 -----	57
6 埋蔵文化財センター -----	58
(1) 概要 -----	58
(2) 利用状況 -----	58
7 市民ギャラリー -----	59
(1) 概要 -----	59
(2) 利用状況 -----	60
(3) 文化振興 -----	61
8 丈山苑 -----	63
(1) 概要 -----	63
(2) 利用状況 -----	64
9 文化財保護事業 -----	66
(1) 目標 -----	66
(2) 指定文化財 -----	66
10 史料整理活用事業 -----	67
(1) 調査・収集資料 -----	67
(2) 教育普及活動 -----	67
11 スポーツ -----	68
(1) スポーツ振興の基本方針 -----	68
(2) 「する」スポーツの振興 -----	68

(3)	「みる」スポーツの振興	-----	72
(4)	「おしえる」スポーツの振興	----	73
(5)	「ささえる」スポーツの振興	----	73
(6)	スポーツ施設環境の整備	-----	74
(7)	スポーツ団体等の育成・支援	----	75
(8)	オリンピック・パラリンピック を契機としたスポーツの振興	--	76
(9)	体育施設	-----	78
(10)	利用状況	-----	80

付 録

1	歴代の委員	-----	82
2	教育委員会の沿革	-----	84
3	教育関係施設・休館日一覧	-----	95

※令和2年度の講演等の実施については、新型コロナウイルス感染症の影響により一部変更する可能性があります。